

—福知山市指定文化財図録—

# 文化財が語る福知山の歴史

## 凡例

一、本書は、福知山市に所在する指定文化財の図録である。

指定文化財は、国・府・市の指定したものすべてを含む。

二、本書に所収した指定文化財は、平成九年四月二十四日までに指定された文化財である。

指定文化財の件数は合計一〇一件で、内訳は巻末の指定文化財目録のとおりである。

指定区分については、通例に従い建造物、美術工芸品、無形民俗文化財、有形民俗文化財、史跡、天然記念物に区分した。

美術工芸品は、さらに、絵画、彫刻、考古資料、工芸品、古文書、書籍・典籍に細分した。なお、過去の指定の際に、石造物として指定したものがあるが、本書では通例に従い建造物、彫刻に分類して記載した。  
巻末の指定文化財目録の備考欄参照。

三、指定種別については、以下のとおりである。なお、（）書きのとおり省略する場合がある。

国指定重要文化財（国指定）

国重要美術品（国重美）

京都府指定文化財（府指定）

京都府登録文化財（府登録）

京都府文化財環境保全地区（府環境）

福知山市指定文化財（市指定）

福知山市重要資料（市重要）

なお、国重要美術品・府登録文化財については、重複して市指定文化財に指定されている。

四、本書の編集については、福知山市教育委員会がおこなった。  
一、図版写真については、大部分を新規に福知山市教育委員会が撮影を行つた。  
ただし、以下の四件については、写真を借用いたしました。ここに記して感謝いたします。

キマダラルリツバメ（天然記念物1）

田邊廣躬氏

愛宕神社三岳練込太鼓（無形民俗3）

下野条氏子中

三嶽神社兩臺び三岳おろし（無形民俗4）

上佐々木氏子中

天田踊（無形民俗6）

天田踊保存会

二、解説については、嵯峨美術短期大学名誉教授中野玄三氏（福知山市文化財保護審議会委員）に執筆いただいた。

三、図版解説については、指定調査資料と下記の文献を参考に福知山市教育委員会にて作成し、中野玄三氏に監修いただいた。

なお8-3キマダラルリツバメ（天然記念物）については、田邊廣躬氏（元福知山市文化財保護審議会委員）に執筆いただいた。

また、京都府の指定文化財については、下記の文献アより一部を引用させていただいた。引用部分に関する、内容等に誤りのあつた場合の責任は、福知山市教育委員会にある。

- ア『京都の文化財第一～三集』京都府教育委員会一九八二～一九九六
- イ『京都の美術工芸（中丹編）（財）京都府文化財保護基金一九八一
- ウ『京都の社寺建築（中丹編）（財）京都府文化財保護基金一九八一
- エ『福知山市指定文化財』福知山市教育委員会一九八二
- オ『福知山市史第二卷』福知山市一九八二
- カ『福知山市史第三卷』福知山市一九八四
- キ『福知山市史・史料編一』福知山市一九七八

# 文化財が語る福知山の歴史

## 目 次

ごあいさつ

凡 例

目 次

福知山市指定文化財図版目次

### 一、図 版

第一章 福知山の黎明	10
第二章 姿をあらわした神々	16
第三章 大江山・生野の道に群がる古代仏像	20
第四章 威徳寺の一〇〇軀を越す平安仏像群	40
第五章 中世仏教美術の展開	46
第六章 愚中周及請来の宋元美術の伝播	62
第七章 城下町の時代	86
第八章 むすび	108

### 二、解 説

文化財が語る福知山の歴史

### 三、図版解説

付、指定文化財目録

# 福知山市指定文化財図録図版目次

## 第一章 福知山の黎明

1 広峯一五号墳出土品	考古資料	国指定
2 寺ノ段二号墳出土品	考古資料	市指定
3 奉安塚古墳出土品	考古資料	府指定
4 池の奥五号墳	史跡	府指定
5 牧正一古墳	史跡	市指定

10

6

## 第二章 姿をあらわした神々

1 木造男神坐像	彫刻	市指定
2 木造春日明神坐像	彫刻	府登録
3 島田神社本殿	建造物	国指定
4 木造扁額	工芸品	府指定
5 石燈籠	工芸品	国重美

第三章 大江山・生野の道に群がる古代仏像		
1 木造薬師如来立像	彫刻	市指定
2 木造薬師如来坐像	彫刻	市指定
3 木造薬師如来坐像	彫刻	市指定
4 木造薬師如来坐像	彫刻	市指定
5 木造薬師如来坐像	彫刻	市指定
6 木造釈迦如来坐像	彫刻	市指定
7 木造如来坐像	彫刻	市指定
8 木造藥師如來坐像	彫刻	市指定
9 木造十一面觀音坐像	彫刻	市指定
10 木造四天王立像	彫刻	市指定
11 木造薬師如來坐像	彫刻	市重要
12 木造如來坐像	彫刻	市重要
13 木造藥師如來坐像	彫刻	市重要
14 木造藥師如來坐像	彫刻	市重要
15 木造大日如來坐像	彫刻	市重要

16

## 第三章 大江山・生野の道に群がる古代仏像

1 木の宮神社	一軒	福知山市
2 佐々木神社	一軒	福知山市
3 島田神社	一棟	福知山高等学校
4 麻我神社	一面	福知山市
5 一宮神社	一基	福知山市

20

## 第四章 威徳寺の一〇〇軸を越す平安仏像群

1 紫絹金泥種子曼荼羅図	絵画	市指定
2 紗本著色愛染明王像	絵画	市指定
3 紗本著色千手観音像	絵画	市指定
4 紗本墨画淡彩不動明王像	絵画	市指定
5 紗本著色仏涅槃図	絵画	市指定
6 紗本著色光明本尊像	絵画	市指定
7 紗本著色三光国師像	絵画	市指定
8 紙本墨書醍醐寺額下書	書籍	市指定
9 金光寺文書	古文書	市指定
10 観音寺文書	古文書	市指定
11 紙本墨書大般若經	古文書	市指定
12 石造寶篋印塔	古文書	市指定
13 石造宝篋印塔	古文書	市指定
14 石造宝篋印塔	古文書	市指定
15 石造五輪塔	古文書	市指定
16 石造地藏菩薩立像	古文書	市指定
17 野条の紫宸殿田楽	無形民俗	市指定
18 天座の田楽	無形民俗	市指定
19 愛宕神社三岳練込太鼓	無形民俗	市指定
20 三嶽神社雨喜び三岳おろし無形民俗	無形民俗	市指定
21 森尾神社三岳練込太鼓	無形民俗	市指定

46

## 第五章 中世仏教美術の展開

1 紫絹金泥種子曼荼羅図	絵画	市指定
2 金光寺	一幅	金光寺
3 觀音寺	一幅	觀音寺
4 長安寺	一幅	長安寺
5 養泉寺	一幅	養泉寺
6 醍醐寺	一幅	醍醐寺
7 醍醐寺	一幅	醍醐寺
8 金光寺	一幅	金光寺
9 醍醐寺	三巻	觀音寺
10 大歲神社	五七六巻	大歲神社
11 若宮八幡神社	一基	觀音寺
12 長安寺	一基	長安寺
13 金光寺	一基	金光寺
14 円応寺	一基	円応寺
15 上野条区	一軒	上野条区
16 下野条区	一軒	下野条区
17 天座区	一軒	天座区
18 常願寺区	一軒	常願寺区
19 川北太光薬師堂	一軒	川北太光薬師堂
20 醍醐寺	一軒	醍醐寺
21 中佐々木谷村公会堂	一軒	中佐々木谷村公会堂

40

## 第六章 愚中周及請来の宋元美術の伝播

1 天寧寺薬師堂・開山堂	建造物	府指定	二棟	天寧寺
2 絹本著色即休契了像	絵画	国指定	一幅	天寧寺
3 紙本淡彩六祖慧能像	絵画	市指定	一幅	天寧寺
4 絹本著色愚中周及像	絵画	市指定	一幅	天寧寺
5 絹本著色愚中周及像(禪英贊)	絵画	市指定	一幅	天寧寺
6 絹本著色大中臣持実像	絵画	府指定	一幅	天寧寺
7 絹本著色大中元実像	絵画	府指定	一幅	天寧寺
8 紙本著色十六羅漢像	絵画	市指定	一幅	天寧寺
9 愚中周及関係遺品	工芸品	市指定	一幅	天寧寺
10 紙本墨搗首楞嚴神咒	工芸品	府指定	一幅	天寧寺
11 大悲咒・消災咒三陀羅尼經	古文書	國指定	一幅	天寧寺
12 紙本墨書地藏本願經	古文書	府指定	一幅	天寧寺
13 天寧寺文書	古文書	府指定	一幅	天寧寺
14 愚中周及・大中臣実宗	古文書	府指定	一幅	天寧寺
15 大中臣氏略系図	古文書	府指定	一枚	天寧寺
16 桐村家文書	古文書	府指定	一卷	天寧寺
17 桐村家伝書	古文書	府指定	二七冊	個人
18 連署禁制	古文書	府指定	三卷二通	天寧寺
19 古文書	古文書	府指定	一冊	天寧寺
20 古文書	古文書	府指定	一冊	天寧寺
21 古文書	古文書	府指定	一冊	天寧寺
22 明覚寺山門	石造鳥居	市指定	一棟	明覚寺
23 正眼寺山門	石造鳥居	市指定	一棟	正眼寺
24 法鷲寺山門	石造鳥居	市指定	一棟	法鷲寺
25 観瀧寺南門	石造鳥居	市指定	一棟	觀瀧寺
26 観瀧寺山門	石造鳥居	市指定	一棟	觀瀧寺
27 石造鳥居	石造鳥居	市指定	一棟	觀瀧寺
28 石造鳥居	石造鳥居	市指定	一棟	正眼寺
29 石造鳥居	石造鳥居	市指定	一棟	法鷲寺
1 松村家住宅	建造物	府指定	五棟	一宮神社(堀)
2 口宣案・位記・宣旨	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
3 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
4 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
5 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
6 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
7 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
8 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
9 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
10 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
11 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
12 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
13 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
14 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
15 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
16 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
17 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
18 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
19 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
20 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
21 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
22 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
23 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
24 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
25 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
26 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
27 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
28 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
29 紙本墨書明智光秀関係文書古文書	古文書	市重要	一棟	一宮神社(堀)
1 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
2 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
3 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
4 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
5 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
6 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
7 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
8 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
9 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
10 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
11 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
12 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
13 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
14 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
15 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
16 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
17 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
18 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
19 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
20 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
21 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
22 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
23 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
24 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
25 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
26 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
27 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
28 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
29 紙本著色神馬図	絵画	市指定	五棟	五棟
1 丹波生活衣及び関連品	有形民俗	府指定	四棟	五棟
2 丹波生活衣及び関連品	有形民俗	市重要	二〇七六点	五棟
3 キマダラルリツバメ	無形民俗	市指定	福知山市	五棟
4 かごの木・むくの木	無形民俗	市指定	福知山市	五棟
5 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
6 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
7 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
8 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
9 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
10 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
11 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
12 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
13 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
14 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
15 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
16 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
17 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
18 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
19 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
20 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
21 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
22 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
23 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
24 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
25 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
26 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
27 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
28 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
29 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
1 朝暉会	工芸品	市重要	三口	御靈神社
2 朝暉会	工芸品	市重要	一口	朝暉会
3 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	大堀区
4 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
5 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
6 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
7 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
8 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
9 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
10 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
11 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
12 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
13 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
14 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
15 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
16 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
17 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
18 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
19 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
20 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
21 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
22 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
23 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
24 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
25 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
26 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
27 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
28 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社
29 朝暉会	工芸品	市重要	六冊	稻粒神社

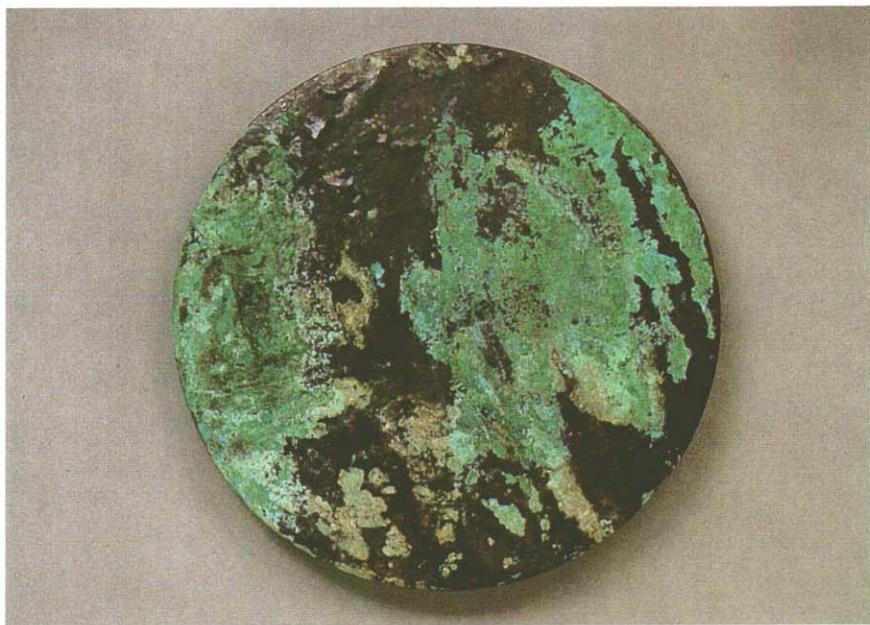
1 松村家住宅	建造物	府指定	(株) 松村組	五棟
2 丹波生活衣及び関連品	有形民俗	市重要	二〇七六点	五棟
3 キマダラルリツバメ	無形民俗	市指定	福知山市	五棟
4 かごの木・むくの木	無形民俗	市指定	福知山市	五棟
5 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
6 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
7 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
8 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
9 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
10 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
11 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
12 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
13 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
14 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
15 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
16 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
17 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
18 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
19 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
20 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
21 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
22 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
23 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
24 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
25 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
26 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
27 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
28 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟
29 天然記念	天然記念	市指定	福知山市	五棟



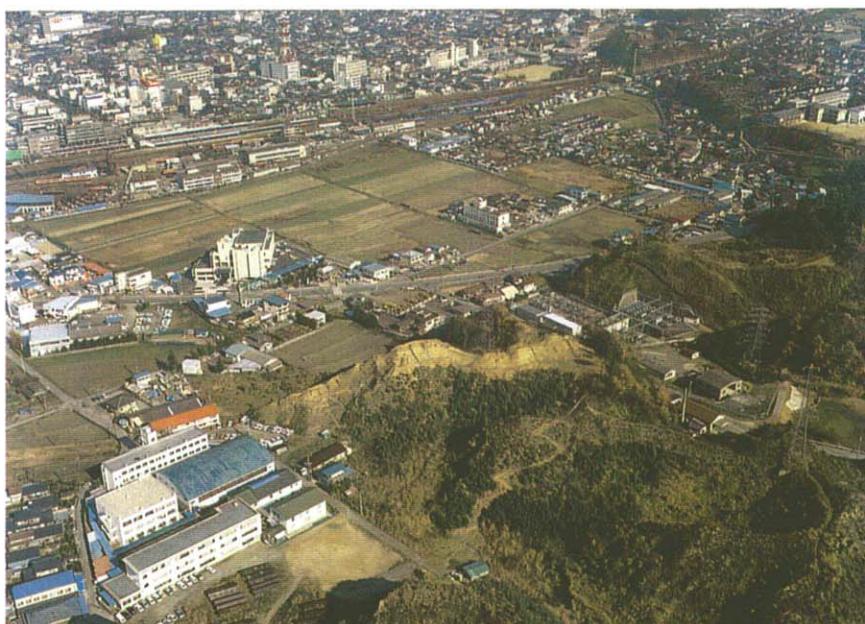
10

景初四年銘盤龍鏡（鏡背）

1-1 広峯15号墳出土品（考古資料1）



景初四年銘盤龍鏡（鏡面）



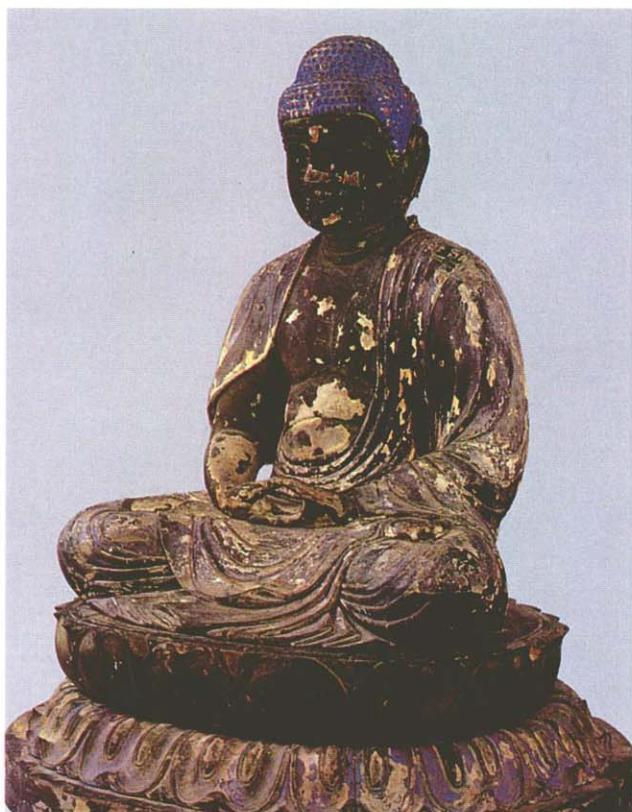
廣峯古墳群全景（南西から）



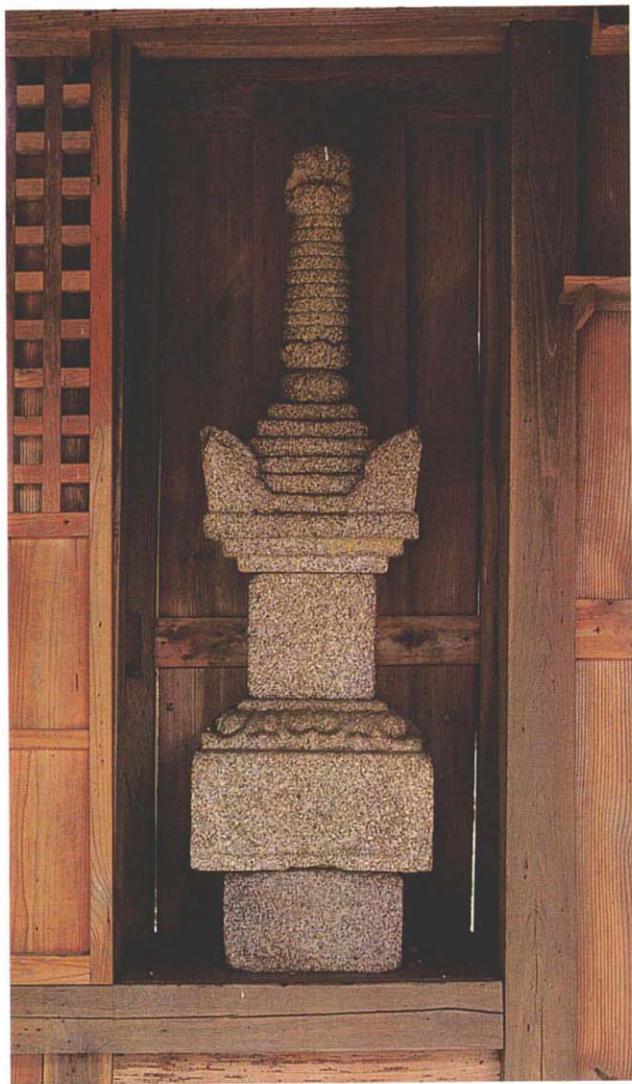
廣峯15号墳埋葬施設



34



3-13 木造如来坐像（中佐々木谷村・彫刻19）



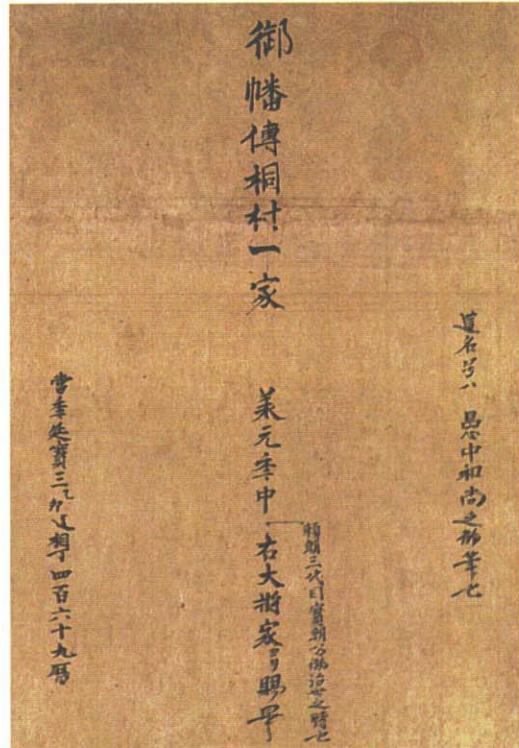
5-12 石造宝篋印塔（観興寺・建造物6）

5-13 石造宝篋印塔（若宮八幡神社・建造物7）



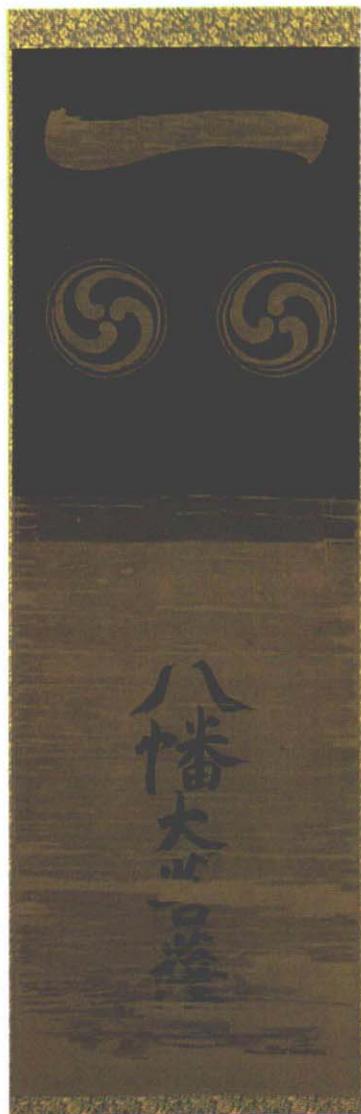
70

6-8 絹本着色十六羅漢像（天寧寺・絵画1）



裏書

6-14 (附) 幡



1 細川春元書状

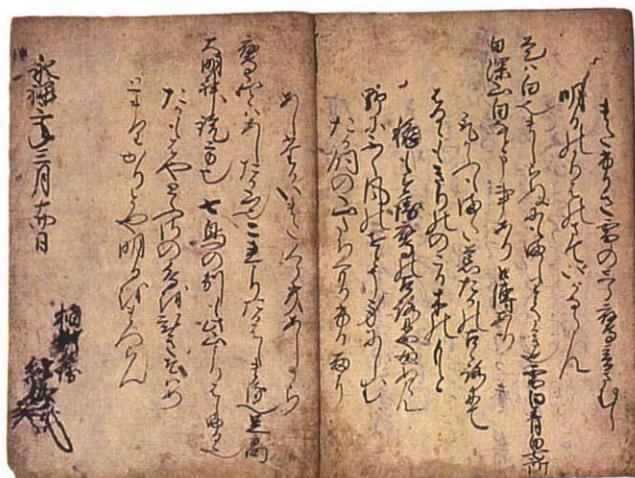


7 細川氏綱書状

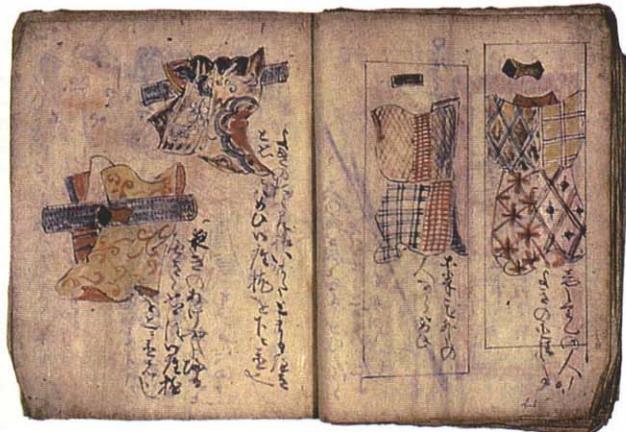
6-15 桐村家文書（個人・古文書3）



8 無題 (和歌)



5 鷹百首 (和歌)



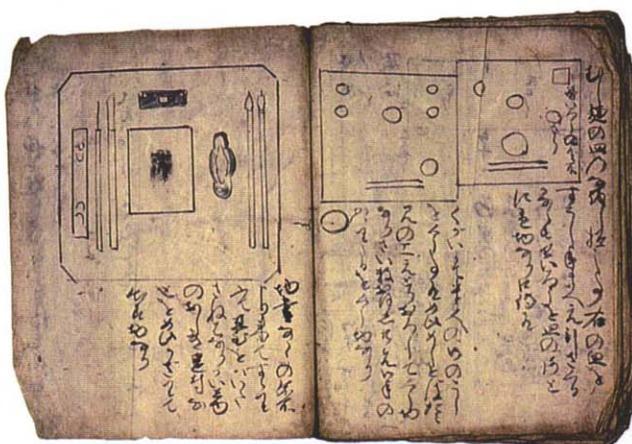
16 灸経並針□□之□ (武士の作法)



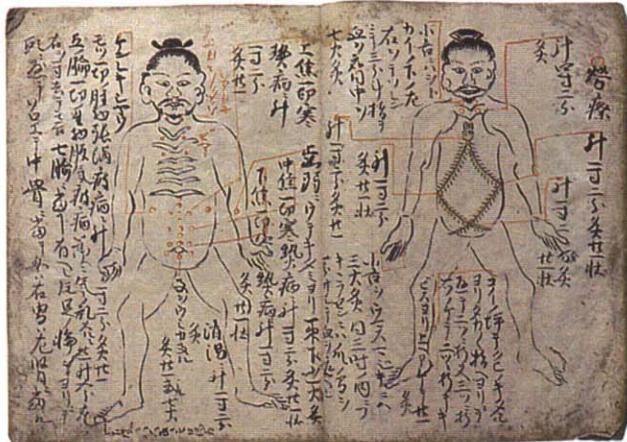
9 連歌式目聞書 (連歌)



17 無題 (立花図集)



16 灸経並針□□之□ (武士の作法)



20 無題 (医学)

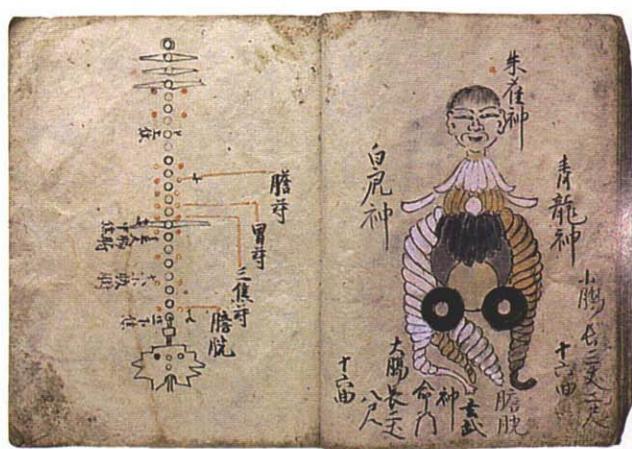


20 無題 (医学)



85

21 無題 (卦)



20 無題 (医学)



24 二拾四孝 (文学)



24 二拾四孝 (文学)



稻粒神社遠景

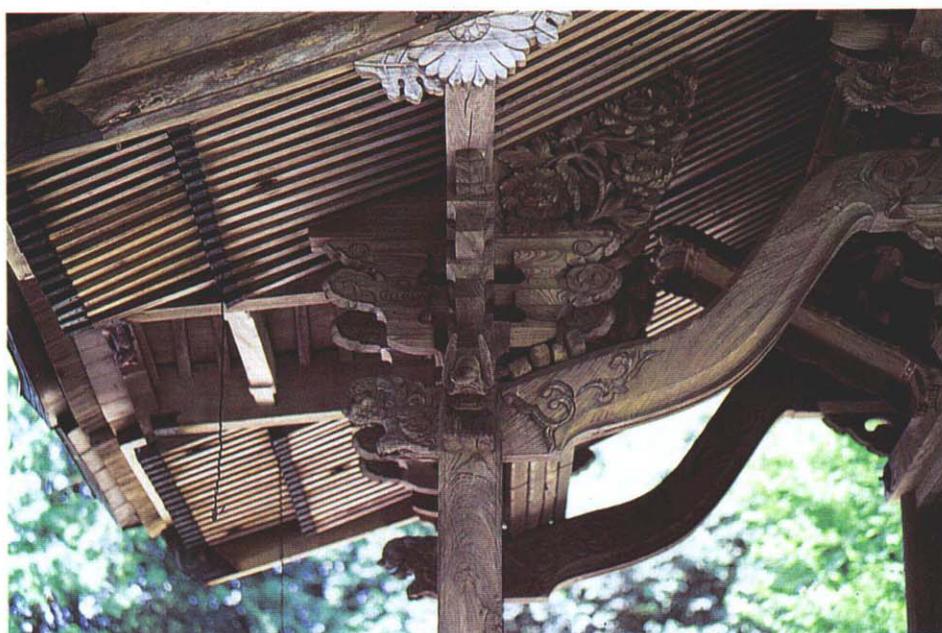


96

7-14 稲粒神社本殿（建造物9）



向拝正面



虹梁·手挟



脇障子

# 文化財が語る福知山の歴史

嵯峨美術短期大学名譽教授  
福知山市文化財保護審議会委員

中野玄三

## 1、福知山の黎明

昭和六一年は福知山市民にとって、福知山の歴史の開眼を知らせる年であつた。この年区画整理事業に先立つ発掘調査が行なわれ、前方後円墳広峯一五号古墳から景初四年に始まる三五文字の銘文を記した盤龍鏡が出土したからである。

福知山市では、市街地の南端に近接した見晴しのよい丘陵上に、広峯古墳群を始めとして、寺ノ段古墳群、少し離れたところに豊富谷丘陵古墳群があり、四世紀から五世紀にかけて築造された古墳群がまとまって分布している。

日本の遺跡発掘のほとんどの場合には、学術調査を目的とした発掘ではなく、

土木工事等によつて破壊される遺跡の事前の緊急調査が大部分である。広峯一五号墳の場合も同様で、見晴しのよい位置を占めてはいたが、土取りのため、前方後円墳の墳丘は半分近く削られており、鏡は崖面上付近に辛くも残つてゐる状態であつた。

この盤龍鏡に記された景初四年（二四〇）という年号が問題であつた。中国の史書『魏志倭人伝』によると、景初二年（二三九）六月、邪馬台国の女王卑弥呼は、使者を朝鮮半島の帶方郡に遣わして、魏に朝貢を願い、帶方太守劉夏はこれを魏都洛陽に送つた。同年一二月に魏の皇帝は、卑弥呼を親魏倭王として、金印紫綬を賜い、丁重に下賜品を与えた。この下賜品のなかに、絹織物・真珠・鉛丹などとともに、銅鏡一〇〇枚が含まれていたのである。卑弥呼が賜わつた鏡を日本の出土鏡の中から特定できれば、邪馬台国の所在地にも大きな手がかりが与えられる。

魏の紀年銘鏡は現在一面発見されており、古くは明治二七年からごく最近に至るまで、山梨県・島根県・大阪府・京都府（広峯古墳を含む三面）・宮崎県（？）・群馬県・兵庫県（二面）・山口県と、ほぼ全国にわたつて出土している。鏡の示す年号も、魏の青龍三年（二三五）・吳の赤烏元年（二三八）・魏の景初

三年（二三九）・同景初四年（二四〇）・同正始元年（二四〇）・吳の赤烏七年（二四四）・晋の元康〇年（二九一—二九九）と分れている。

広峯古墳の盤龍鏡の場合、景初四年は實際には改元されて正始元年にあたるため、舶載（中國製）か仿製（日本製）かをめぐつて、活発な論議を呼んだが、豊岡市森尾古墳から正始元年銘三角縁神獸鏡、弥栄町・峰山町太田南五号墳から青龍三年銘方格規矩鏡が出土しており、丹後・但馬・北丹波に魏の紀年銘鏡が集中している状況をみると、この鏡が日本と大陸との交渉を始めとする古墳時代社会の実態を解明するうえで、学術的価値がきわめて高いことは論をまたない。福知山市民は、卑弥呼の時代を連想させるこの鏡の出土を契機にして、福知山の古代文化に対して、従来見られなかつた深い情熱をいだくようになつた。

昭和六一年の区画整理事業に先立つ発掘調査は盤龍鏡の発見だけにとどまらなかつた。広峯古墳群に近い寺ノ段二号墳でも、弥生時代後期にみられる方形台状墓の系譜を引く方墳に、大形の墓壙や方格規矩鏡と内行花文鏡の鏡片が発見され、古墳時代の開幕を告げる由良川中流域の代表的古墳であることが明らかになつた。鏡は後漢鏡の破片で、これを磨いて穴をあけ、ペンドントとして用いていたことがわかる。

昭和六一年のあいつぐ重要な出土品に比して目立たないが、市内には注目すべき遺跡や数々の出土品が発見されている。縄文時代の武者ヶ谷遺跡から縄文時代草創期の土器、由良川ほとりの弥生時代中期の拠点集落である興・觀音寺遺跡からは多量の弥生土器、古墳時代の前方後円墳稻葉山一〇号墳から畿内との関係が鮮明になる人物埴輪が出土している。妙見山古墳群中の市内最大の方墳は、段築・埴輪・葺石を完備した唯一の古墳である。下山古墳群は一〇〇基以上の古墳が密集する終末期の群集墳で、下級官僚層の墓地と推定されている。昭和二四年（一九四九）に字報恩寺の佐賀小学校地内に所在する奉安塚古墳から、鏡・勾玉・鉄刀・鉄工具類（鉄鍔を含む）・馬具類・須恵器等の豊富な遺

由良川中流域の古墳時代を解明する上で欠くことのできない資料である。また、現在五号墳周辺は古墳公園として休憩所設置、植栽などが施されて整備されている。

以上のように、この古墳は中丹地方ひいては京都府内の後期古墳の代表的存在として重要であり、保存・整備が計られた好例としても意義が大きい。

### 1-5 牧正一古墳（市指定、史跡3）

牧地区 福知山市字牧小字中筋

古墳一基 現在長三五m

牧正一古墳は、福知山盆地の北端近く由良川と牧川の合流点から西北西に約一・五kmにあり、背後の山塊から牧川の氾濫原に張り出した丘陵突端の一帯を眺望できる好位置に立地する。周辺には、弁財古墳・道勘山古墳群など横穴式石室を内部主体とする後期古墳群が点在し、古墳時代後期の拠点集落と目される石本遺跡などの遺跡が存在する。

この古墳は、昭和一〇年に市道拡幅工事の際に石室が発見され、京都大学により調査がなされ、馬具や子持台付壺が出土し、本市を代表する後期古墳として広く存在が知られることとなつた。その後、平成六八年に、遺跡保存のため確認調査が実施されている。

墳丘は、削平され旧状をとどめていないが全長三五mの前方後円墳に復元され、一部で葺石が確認されている。内部主体は、前方部（第二石室）と後円部（第一石室）のそれぞれに横穴式石室が確認されていたが、くびれ部にも石室が確認され、一墳丘三石室という特異な古墳であることが判明した。石室は、第一石室が両袖式で全長一二m（玄室幅三・〇m・玄室長五・〇m・残存高二・五m）、第二石室は左肩袖で全長一〇m以上、第三石室は無袖式で全長七m（玄室幅一・二m）の規模を測る。特

に第一石室は、周辺地域では類をみない巨大な石室である。

墳丘は、本来五m程度の高さを有していたものと推定され、腰高で葺石の存在もあって、遠方からも視認されるものであつたと思われる。

由良川と牧川の合流点にあつて、丹後・但馬・丹波を結ぶ交通の要所を押さえた首長の姿が浮かび上がるものである。以上のように、当古墳は由良川流域の古墳時代後期を代表する古墳であり、重要な遺跡である。

なお、牧地区には牧文化財保存会があつて民俗芸能の伝承や文化財の保存に取り組まれており、牧正一古墳も文化財に親しむ場として活用されている。

### 第二章 姿をあらわした神々

#### 2-1 木造男神坐像（市指定、彫刻1）

一軀 像高五八・〇cm 一木造

本像は、仁徳天皇像と伝えられ、三岳一の宮神社の主神としてまつられている。冠をかぶり袍を着け胸前で笏を持つて坐る姿の男神像である。木心を中心前方に避けた檜の一材より両手を含む頭・躰部のすべてを彫出し、内刳も施さない。現状は瞳を墨描する他、素地を呈している。

頭・躰部とも幅・奥行とも量感があり、ことに分厚い両膝をがつしりと張り、深く組んだ表現など、作風・技法に平安前期の風を多分に伝えている。衣縁を複雑な曲線で構成し、一部には深い彫り口を見せるが、概して神像特有的簡素な表現で、両眼を大きく見開いた相貌など全体に素朴な趣がある。制作年代は、九ないし一〇世紀である。この種神像としては大ぶりな像である。

### 2-2 木造春日明神坐像（府登録・市指定、彫刻13）

佐々木神社 福知山市字下佐々木二三三

一軀 像高二七・八cm 一木造 康永元年（一三四二）

冠をかぶり口髭と顎鬚をたくわえ、袍を着け、腹前で笏（亡失）を持ち、両脇裏を合わせて坐る男神像である。像は木心を中心とした杉かと思われる一材から丸彫りしたものながら、瞑目を大ぶりに刻んで神威を手際よく表現している。躰部の彫りも強装束をむだなく刻むなど手慣れた彫技は注目に値しよう。像底に墨書銘があつて康永元年（一三四二）の造像であることがわかり、南北朝期の基準作に加えることができる。

（像底墨書銘）

敬白 奉造立春日大明神

御身軀 御奉尋神明昔者應

舜潢源佛今者為 和光同塵之本誓本

地垂迹是殊勝也爰 以子孫殷昌諸人□□

乃至法界同利益故造 立如件

康永元年 午十一月日 藤原□□

#### 2-3 島田神社本殿（国指定、建造物1）

一棟 三間社流造 正面軒唐破風付、屋根葺材を欠く

文龜二年（一五〇二）  
（附）宮殿二基

島田神社の創立は詳らかでないが、中世の豊富庄の総社が当社にあたるとみられる。

現本殿は京都府北部では数少ない中世神社本殿遺構として貴重なもので、内陣内西妻内法貫の墨書から文龜二年（一五〇二）の墨

以下に施すだけである。頭上面は中世の補作にかわり、手の半数と両足先・表面を覆う彩色が後補である。

本像は一木造の雄偉な姿に極めて強い特色がある。頭頂には無骨な髪を作り、面部は幅が広く、鼻染が太く鼻翼の強く張った鼻と厚い唇を刻む表情は威厳に満ちている。腹部の肉取りを半球形に近く明確なくびれを持つて刻み、腰から大腿部にかけての量感も太造りの頭部とよく調和している。裳の衣文は鎬立つた稜線を繰り返しているが変化に乏しく、顔の彫りと同様に浅い。脇手の配置には混乱があるものの真手・宝鉢手と同大で、半数近くが当初のままに残つており、台座も一部後補を除いて当初のものである。

畿内には異色の千手觀音像が散在するが、本像もその一つで、地方色の濃い九ないし一〇世紀の遺品としてその価値は高い。

四天王像は、いずれも像高は約1m。一軀が江戸時代の補作像であるほかは平安時代（一一世紀）の作で、二軀は邪鬼まで共木で造つてある。いずれも太造りで動きは少なく、大きく見開かれた目に特色がある。両腕はずれも矧付けて、すべて江戸時代の後補である。

内陣左の間には如来坐像一軀、如来立像二軀、十一面觀音立像一軀、菩薩立像一軀、地藏菩薩立像一軀、天部立像三軀、兜跋毘沙門天立像二軀が安置されている。これらはいずれも檜材の一木造で破損したものが多く、制作は一一～一二世紀である。

如来坐像（28号）は、螺髪を細かく刻んだ穏雅な表情の一本造像である。衣文は浅く概念的に曲線を刻んでおり、一二世紀の作例である。

天部立像（一軀）・菩薩立像（三軀）は、風化は甚だしいが、大きな宝冠、豊かな頬、右足を遊び足にして腰をひねつて立つ姿など、いずれも美しい姿をした仏像である。

る。

内陣右間の如来坐像（2号）は半丈六像で、肉髻が大きく、彫りの深い顔立ちであるが、衣文には平安時代後期の特色があらわれている。頭・躰前面が一本で造られていないながら内削が大きく、一木造的技法を残しながら、寄木造的技法も相当取入れてある。

手前左間には、ほぼ同作の菩薩立像をはじめ大形の立像四軀がある。右手前の間の小像がひどい風化をうけているのに対して、破損しているが風化は少ない。

菩薩立像（5号）は宝冠の前に水瓶らしいものを付けているので勢至菩薩像と思われるが、流麗な平安時代後期の特色を發揮しており、その作風は中央作に劣るものではない。ただ宝冠が大きく衣文をほとんと刻まず、内

削も小さい点、中央作と異なっているようである。

天部立像（6号）は、内陣右間如来坐像と同様、大きくなっただる姿をしていながら、内削が極めて大きい。また、四天王立像二軀（3・4号）も長身で顔つきなどに地方作としての特色をあらわし、これも内削を施している。

この他、毘沙門天立像（99号）は、力の入った優品であり、右足のつま先をあげ、腰をひねつて立つ姿には堂々たる威容が示され、これが節の多い悪い材料で造つたわずか像高三六cmの小像であるとは思えない。このほかにも風化されない以前の美しい姿を彷彿とさせるような仏像が相当ある。

密教像の例として藏王権現像一軀がある。いかにも靈神将・請觀音經・仁王經・法華經・六地藏・六觀音・三十仏・三衣梵字・福德・智惠・二十五菩薩・十二光仏等の諸曼荼羅、さらに、熊野・日吉山王・白山・箱根・走湯山の修驗靈所の諸曼荼羅を含み、これが三岳山の中腹にあり、比叡山妙香院の末寺で、天台修驗の丹波における中核寺院であった金光寺独特の信仰をあらわした作品

残っているのも参考資料として貴重なものである。

この一〇〇軀を超える仏像群は、この地方の平安時代後期に造られた仏像のさまざまな類型を考えるうえで重要な存在である。

威徳寺の位置する地域は三岳山を中心とした特殊な信仰集団をつくり、古くは伊勢信仰や磨呂子親王の異賊征伐にからむ七仏薬師の信仰が盛んであつたが、密教が入ってくると三岳山頂に藏王権現をまつり修驗道の信仰が

仰集団をつくり、古くは伊勢信仰や磨呂子親王の異賊征伐にからむ七仏薬師の信仰が盛んであつたが、密教が入ってくると三岳山頂に藏王権現をまつり修驗道の信仰が

威徳寺を取りまく地域は信仰史や美術史の上から重要な問題を持っているようである。

## 第五章 中世仏教美術の展開

5-1 紫絹金泥種子曼荼羅図（市指定、絵画6）

一幅 縦九八・八cm 横六七・八cm

金光寺 福知山市字喜多六八六

横に八、縦に一二、合計九六の各種の種子曼荼羅を金泥で描いたもので、地は一副一鋪の紫絹である。種子の書体から考えて鎌倉時代前期を下らないものと思われる。

これらの種子曼荼羅は、付表のとおり両界曼荼羅・理趣經曼荼羅系の各別尊曼荼羅をはじめとして、薬師十二神将・請觀音經・仁王經・法華經・六地藏・六觀音・三十仏・三衣梵字・福德・智惠・二十五菩薩・十二光仏等の諸曼荼羅、さらに、熊野・日吉山王・白山・箱根・走湯山の修驗靈所の諸曼荼羅を含み、これが三岳山の中腹にあり、比叡山妙香院の末寺で、天台修驗の丹波における中核寺院であった金光寺独特の信仰をあらわした作品

## 指定文化財一覧表

指定例については、以下の通り略する。

国指定：国指定重要文化財

市重要：福知山市重要資料

国重美：国重要美術品

府登録：京都市登録文化財

府指定：京都府指定文化財

府環境：京都府文化財環境保全地区

市指定：福知山市指定文化財

平成9年4月24日現在

種別	番号	指定別	名称	員数	所在地	所有者	指定年月日	備考
建造物	1	国指定	島田神社本殿	1棟	畠中	島田神社	S 62 6 3	
建造物	2	府指定	天寧寺薬師堂・開山堂	2棟	大呂	天寧寺	S 61 4 15	
建造物	3	府指定	觀音寺本堂	1棟	觀音寺	觀音寺	H 6 2 18	
建造物	4	府指定	松村家住宅	4棟	内記	(株)松村組	H 9 3 14	
建造物	5	市指定	石造宝篋印塔	1基	喜多	金光寺	S 40 2 12	石造物
建造物	6	市指定	石造宝篋印塔	1基	甘栗	觀興寺	S 42 3 7	石造物
建造物	7	市指定	石造宝篋印塔	1基	三俣	三俣区上安場組	H 2 8 23	
建造物	8	市指定	石造五輪塔	1基	奥野部	長安寺	H 4 7 23	
建造物	9	市指定	稻粒神社本殿	1棟	川北	稻粒神社	H 6 4 21	府登録・府環境
建造物	10	市指定	一宮神社本殿 及び境内社本殿群	5棟	堀	一宮神社	H 6 4 21	府登録・府環境
建造物	11	市指定	石造鳥居	1棟	牧	一宮神社	H 6 4 21	
建造物	12	市指定	石造鳥居	1棟	中佐々木	三嶽神社	H 6 4 21	
建造物	13	市指定	石造鳥居	1棟	堀	一宮神社	H 6 4 21	
建造物	14	市重要	一宮神社能舞台	1棟	堀	一宮神社	H 2 8 23	
建造物	15	市重要	觀瀧寺山門	1棟	榎原	觀瀧寺	H 9 4 24	
建造物	16	市重要	觀瀧寺南門	1棟	榎原	觀瀧寺	H 9 4 24	
建造物	17	市重要	正眼寺山門	1棟	寺	正眼寺	H 9 4 24	
建造物	18	市重要	法驚寺山門	1棟	下組屋	法驚寺	H 9 4 24	
建造物	19	市重要	明覺寺山門	1棟	吳服	明覺寺	H 9 4 24	

163

絵画	1	国指定	絹本着色十六羅漢像	16幅	大呂	天寧寺	M 37 2 18	京都国立博寄託
絵画	2	国指定	絹本着色即休契了像	1幅	大呂	天寧寺	S 27 3 29	京都国立博寄託
絵画	3	府指定	絹本着色大中臣持実像	1幅	大呂	天寧寺	S 59 4 14	京都国立博寄託
絵画	4	府指定	絹本着色大中臣元実像	1幅	大呂	天寧寺	S 59 4 14	京都国立博寄託
絵画	5	市指定	絹本着色愛染明王像	1幅	喜多	金光寺	S 38 12 29	市文化資料館寄託
絵画	6	市指定	紫絹金泥種子曼荼羅図	1幅	喜多	金光寺	S 38 12 29	市文化資料館寄託
絵画	7	市指定	絹本着色三光國師像	1幅	猪崎	醍醐寺	S 38 12 29	
絵画	8	市指定	絹本着色光明本尊像	1幅	中	養泉寺	S 42 3 7	
絵画	9	市指定	紙本着色六祖慧能像	1幅	大呂	天寧寺	S 47 5 9	京都国立博寄託
絵画	10	市指定	絹本着色愚中周及像	1幅	大呂	天寧寺	S 47 5 9	
絵画	11	市指定	絹本着色愚中周及像(禪英贊)	1幅	大呂	天寧寺	S 47 5 9	京都国立博寄託
絵画	12	市指定	紙本金地著色四季花鳥図	1双	堀	円淨寺	H 2 8 23	
絵画	13	市指定	絹本着色仏涅槃図	1幅	奥野部	長安寺	H 4 7 23	
絵画	14	市指定	絹本着色千手觀音像	1幅	觀音寺	觀音寺	H 6 4 21	
絵画	15	市指定	絹本着色不動明王像	1幅	觀音寺	觀音寺	H 6 4 21	
絵画	16	市重要	絹本着色神馬図	1幅	荒木	荒木神社	S 47 5 9	

—福知山市指定文化財図録—

## 文化財が語る福知山の歴史

平成九年九月三〇日発行

発行 福知山市教育委員会  
編集 福知山市教育委員会

福知山市字内記十三一一 〒620

電話 ○七七三一三二六一一（代表）

印刷 日本写真印刷株式会社